

1. 高知県地域環境保全基金の残高等

		金額 (単位:円)	備 考
①	基金総額 (前年度末基金残高)	366,964,857	
	内訳	うち、国費相当額	183,482,428
		うち、地方負担相当額	183,482,429
		うち、負担附寄附金等	0
②	基金運用益	177,230	一般財源に繰入 基金事業の事業費に充当
③	その他収入	0	
④	負担附寄附金等	0	
⑤	返納額	0	
⑥	基金執行額 (処分額)	16,429,979	内訳は下表のとおり
⑦	基金残高	350,534,878	(=①+③+④-⑤-⑥)
	内訳	うち、国費相当額	175,267,439
		うち、地方負担相当額	175,267,439
		うち、負担附寄附金等	0

2. 保有割合

	次年度の基金類型	取崩型	金額 (単位:円)	備考
⑧	基金残高		350,534,878	
⑨	事業費 (次年度から終了年度までの見込額)		283,167,000	
⑩	保有割合		1.238	= (⑧/⑨)

保有割合の算定根拠
 運用型：運用益見込額÷事業費 (次年度見込額)
 取崩型：基金残高÷事業費 (次年度から終了年度までの見込額)

3. 事業一覧

番号	事業名	事業費			備考	達成度 (累計)	事業費 (次年度)	事業費 (終了まで)
		合計	一般財源等	基金充当額				
1	公共交通利用促進啓発事業	865,177	0	865,177		30%	923,000	6,461,000
2	環境共生型住宅普及促進事業	766,513	0	766,513		27%	1,380,000	9,660,000
3	協働の森フォーラム開催等委託事業	4,106,345	567,345	3,539,000		26%	5,736,000	31,681,000
4	地球温暖化防止活動普及啓発事業	7,058,000	0	7,058,000		16%	9,484,000	66,388,000
5	高知県環境活動支援センター事業	17,264,699	13,063,410	4,201,289	運用益を一般財源 に繰入	67%	4,366,000	30,910,000
6	地球温暖化対策人材育成事業	0			R2追加		954,000	6,678,000
7	食品ロス削減普及啓発事業	0			R2追加		1,946,000	13,622,000
8	環境保全普及啓発事業	0			R2追加		22,685,000	117,767,000
9		0						
10		0						
11		0						
12		0						
13		0						
14		0						
15		0						
合 計		30,060,734	13,630,755	16,429,979			47,474,000	283,167,000

4. 基金事業の目標に対する達成度

成果指標	高知県における森林吸収量は反映した温室効果ガスの排出量 (電気のCO2排出係数固定) を2013年度 (8,389千t-CO2) 比で2027年度までに14%削減する。	
成果実績	7,887千t-CO2	
目標値	7,214千t-CO2	
達成度	43%	

※令和3年3月に高知県地球温暖化対策実行計画が改定されたことに伴い、2013年 (基準年) の数値を8,257t-CO2から8,389千t-CO2に、目標値を7,101千t-CO2から7,214千t-CO2に変更しています。

令和2年度 事業報告書

事業名	公共交通利用促進啓発事業	新規・継続区分	継続
事項名		開始年度	平成30年度
担当部署	中山間振興・交通部 交通運輸政策課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標(値)

目的

小学生向け公共交通利用促進啓発パンフレット等を制作・配付することで、公共交通の利用促進を図り、温室効果ガス排出量の低減につなげる。

目標(値)

各年度において、県内全ての小学校の全児童に対し、公共交通利用促進啓発パンフレット等の配付を実施する。

※参考(R元年度実績)

- ①バス・電車割引パスポート：39,100部
- ②イベントリーフレット：40,800部(公共交通事業者配付分含む)
- ③バス・電車乗り方ガイドブック：6,700部(小学校4年生のみ)

2. 概要

事業概要

小学生向け公共交通利用促進啓発パンフレット等の制作・配付業務を委託する。

委託先

川北印刷株式会社

3. 根拠法令等

なし

4. 実施内容等

- ①バス・電車割引パスポートの制作・配付(県内全小学生対象)38,700部
 - ・休日のバス・電車利用が小人運賃の半額になる割引パスポートの制作・配付
 - ・交通事業者への割引パスポートの取組に対する協力依頼については県が実施
- ②バスキッズ定期券リーフレット(県内全小学生対象)39,700部
 - ・夏休み、春休み、冬休みの各期間中路線バスが乗り放題になるバスキッズ定期券のリーフレットの制作・配布
- ③バス・電車乗り方ガイドブックの制作・配付(小学校4年生のみ)6,700部
 - ・バスや路面電車、鉄道などの乗り方をレクチャーするガイドブックの制作・配付を行う。
 - また、ガイドブックを活用して、交通事業者が県内の小学校で出前授業を実施し、その中で公共交通を利用することによる温室効果ガスの排出削減効果について普及啓発を実施。

令和2年度 事業報告書

事業名	公共交通利用促進啓発事業	新規・継続区分	継続
事項名		開始年度	平成30年度
担当部署	中山間振興・交通部 交通運輸政策課	終了年度	令和9年度

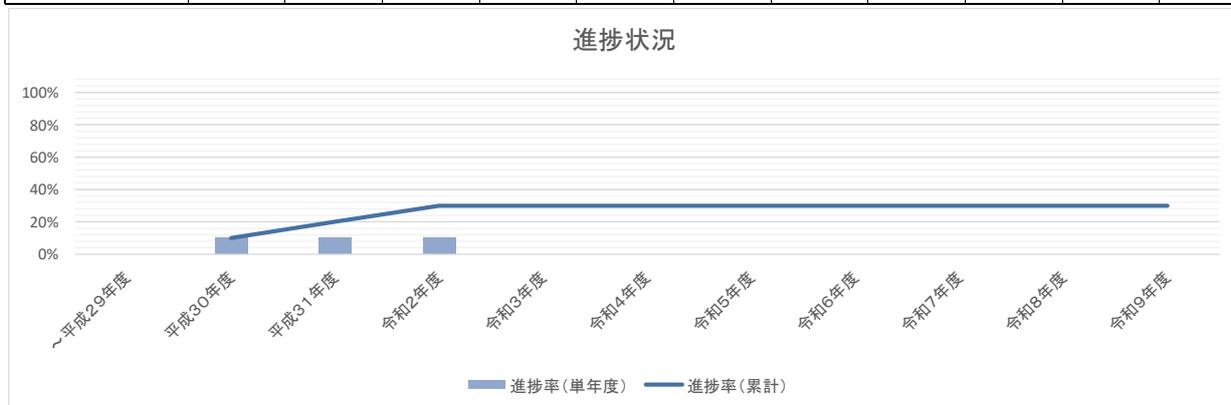
5. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備考
職員旅費	0			
講師旅費	0			
印刷製本費	0			
借料	0			
委託費	865,177		865,177	冊子等の制作・発送
負担金	0			
合計	865,177	0	865,177	(単位：円)

年度 (単位:千円)	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費 (単年度)		715	826	866							
事業費 (累計)		715	1,541	2,407	2,407	2,407	2,407	2,407	2,407	2,407	2,407

6. 進捗状況等

年度	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率 (単年度)		10%	10%	10%							
進捗率 (累計)		10%	20%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%	30%



令和2年度 事業報告書

事業名	環境共生型住宅普及促進事業	新規・継続区分	継続
事項名		開始年度	平成22年度
担当部署	林業振興・環境部木材産業振興課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標（値）

目的
住民に「こうちエコハウス」のメリットを直接体験してもらい、環境負荷の少ない地域づくりを目指す。

目標（値）
来館者数：1,000人（年間）

2. 概要

平成21年度に環境省の事業「21世紀環境共生型住宅のモデル整備による建設促進事業」（補助率10/10）を活用し、建設した「こうちエコハウス」を広く一般に公開し、その良さを認識、体験していただくことにより、環境への理解や関心を高め、環境に優しい家づくりや高断熱化、木質化による省エネ住宅の普及に向けた取り組みにつなげる。
令和2年度からは、従来の住宅相談窓口を拡充し、木材利用総合相談窓口として活用することでさらなる普及を目指す。

3. 根拠法令等

平成20年度環境共生地域づくり補助金（21世紀環境共生型住宅のモデル整備による建設促進事業）交付要綱（平成21年3月10日付け環政計発第090310001号）

4. 実施内容等

「こうちエコハウス」の運用管理及び広報を民間事業者へ委託する。業務内容は以下のとおり。

- ①日常的な清掃や建物・設備の管理
- ②開館日に担当者が常駐し、来館者の対応を行った。
- ③テレビ、フェイスブック等での広報活動やセミナー、住宅相談会等のイベントを実施
- ④施設の利用を希望する方からの申請を受け付け、県に提出

来場者数：808人

令和2年度 事業報告書

事業名	環境共生型住宅普及促進事業	新規・継続区分	継続
事項名		開始年度	平成22年度
担当部署	林業振興・環境部木材産業振興課	終了年度	令和9年度

5. 事業費等

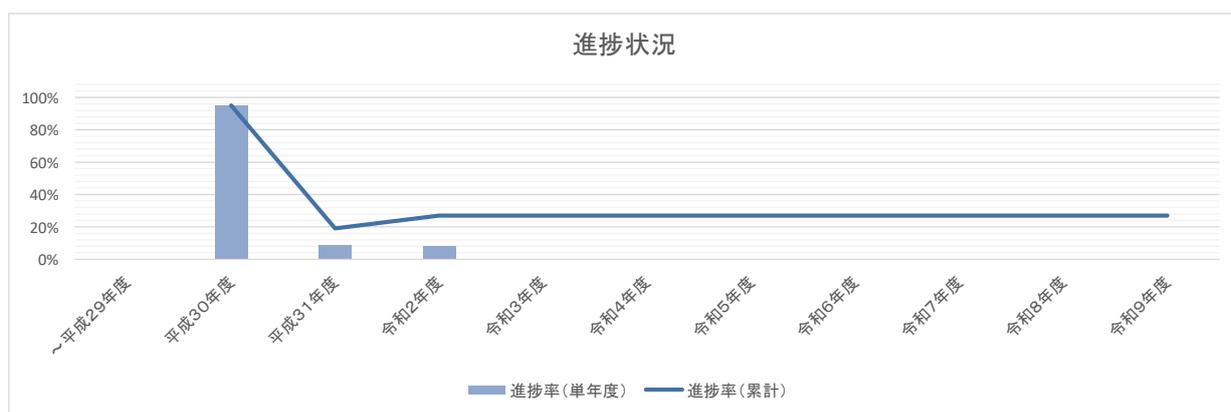
	合計	一般財源等	基金充当額	備考
職員旅費	0			
講師旅費	0			
印刷製本費	0			
借料	0			
委託費	766,513		766,513	セミナー・イベント開催に関する事業費 (人件費、水道代、電気代、草刈り代、通信代、諸経費)
負担金	0			
合計	766,513	0	766,513	(単位:円)

年度(単位:千円)	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費(単年度)		718	752	767							
事業費(累計)	11,295	12,013	12,765	13,532	13,532	13,532	13,532	13,532	13,532	13,532	13,532

6. 進捗状況等

年度	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率(単年度)		95%	9%	8%							
進捗率(累計)		95%	19%	27%	27%	27%	27%	27%	27%	27%	27%

※平成30年度は、単年度目標に対する進捗率を記載しており、令和元年度は、最終目標に対する進捗率を記載しているため、進捗率が下がっている。



令和2年度 事業報告書

事業名	協働の森フォーラム	新規・継続区分	継続
事項名		開始年度	平成18年度
担当部署	林業振興・環境部 林業環境政策課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標（値）

<p>目的 「環境先進企業との協働の森づくり事業」のパートナーズ協定者である高知県、企業・団体、市町村、森林組合等に加え、一般県民が集まり、地球温暖化や森林の再生などの理解や関心を高めるための普及・啓発を行う。</p> <p>目標（値） 参加者数 250名</p>
--

2. 概要

<p>事業概要：企業や団体・市町村・森林組合及び県民を対象として、地球温暖化についてや森林の再生などの理解を深めるフォーラムの運営業務を委託</p> <p>委託先：株式会社高知広告センター</p>
--

3. 根拠法令等

--

4. 実施内容等

<p>第14回協働の森フォーラムの運営委託（参加者数：228名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知県から協定10周年企業・団体へ感謝状の贈呈 <ul style="list-style-type: none"> 10周年企業・団体：セントラルグループ <ul style="list-style-type: none"> 福島ミドリ安全株式会社 株式会社清流メンテナンス 浅野アタカ株式会社 一般社団法人四国クリエイト協会 ・SDGsと協働の森に関する基調講演 <ul style="list-style-type: none"> 講師：慶應義塾大学大学院 教授 岸 博幸 氏 ・企業・団体、市町村等による協働の森づくり事業の取り組みに関するパネルディスカッションの開催 <ul style="list-style-type: none"> コーディネーター：環境省四国パートナーシップオフィス所長 常川 真由美 氏 パネリスト：林野庁林政部木材利用課長 長野 麻子 氏 <ul style="list-style-type: none"> 構原町 町長 吉田 尚人 氏 一般社団法人四国クリエイト協会理事長 工藤 建夫 氏 <p>フォーラム参加者目標を達成するため、以下の活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業・団体、市町村、森林組合等へのチラシ配布 ・テレビCMでの放送 ・新聞広告への広告掲載 <p>※パートナーズ協定・・・企業・団体、市町村（森林組合等）、高知県による3者（又は4者）による協定を締結する。企業・団体から協賛金を提供していただき、各市町村の手入れの行き届かない森林（市町村有林等）の整備を行うことで、CO2吸収等の森林の持つ公益的機能を高める。県はコーディネーターとして企業と市町村の総合調整を行う。</p>

令和2年度 事業報告書

事業名	協働の森フォーラム	新規・継続区分	継続
事項名		開始年度	平成18年度
担当部署	林業振興・環境部 林業環境政策課	終了年度	令和9年度

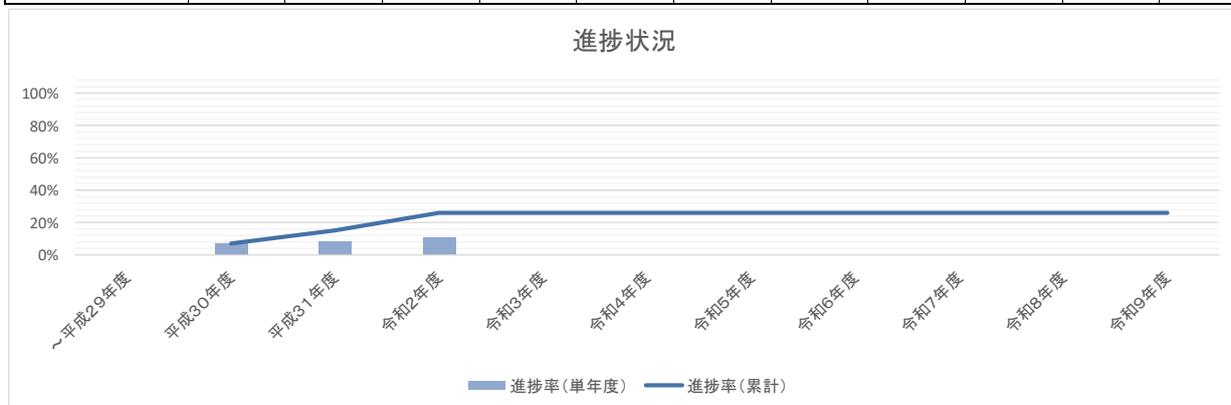
5. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備考
委託費	3,765,845	244,845	3,521,000	全般・企画立案等、運営・広報等、 成果品・報告書作成
記念品費	322,500	322,500	0	
食料費	0	0	0	
プロポーザル委員謝金	18,000	0	18,000	
借料	0	0	0	
広告封入料	0	0	0	※委託費に含む
合計	4,106,345	567,345	3,539,000	(単位：円)

年度(単位:千円)	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費(単年度)		3,836	4,066	4,107							
事業費(累計)	4,305	8,141	12,207	16,314	16,314	16,314	16,314	16,314	16,314	16,314	16,314

6. 進捗状況等

年度	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率(単年度)		7%	8%	11%							
進捗率(累計)		7%	15%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%	26%



令和2年度 事業報告書

事業名	地球温暖化対策活動普及啓発事業	新規・継続区分	継続
事項名		開始年度	平成30年度
担当部署	林業振興・環境部 新エネルギー推進課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標 (値)

目的

地球温暖化問題については、2015年末パリで開催された気候変動枠組条約第21回締約国会議において、すべての国が参加する初めての温暖化対策の枠組みである「パリ協定」が採択され、国際的な取組が大きく動き出そうとしており、それに伴い高知県内における地球温暖化対策も喫緊の課題となっている。

しかし、平成28年度に実施した県民世論調査では、地球温暖化問題に対して「関心がある」と回答した県民は88.2%と高い結果であるものの（非常に関心がある39.5%、少し関心はある48.7%）、各取組の実施率は高いとは言えない。

そこで、効果的な情報発信により、省エネルギー行動などの地球温暖化対策を実行に移す県民（以下、「行動変容県民」という。）の増加を図る。

目標 (値)

平成30年度に当事業で制作したホームページ「Myスイッチ!Goクール!」のページビュー数
令和9年度までのホームページの累計ページビュー数 350,000PV

2. 概要

効果的な情報発信を行いながら県民を巻き込んだ地球温暖化防止活動に資する取組を委託する。

3. 根拠法令等

地球温暖化対策の推進に関する法律（平成10年法律第117号）
高知県環境基本条例（平成8年条例第4号）

4. 実施内容等

①ホームページでの情報発信（平成30年度の当事業で制作したホームページ「Myスイッチ!Goクール!」）やマスメディア（WEB、テレビ、ラジオ、新聞）等の活用により、効果的な情報の発信を行うことで、地球温暖化問題に対する認知度の向上を図った。

②レジ袋が有料になる7月に、インスタグラムのハッシュタグ「#素敵にマイバック」をつけてマイバックの写真を投稿することで応募となるSNSキャンペーンを実施。また、普及啓発グッズとして、オリジナルキャラの保冷レジかごバッグ、四コマ漫画小冊子を作成し、キャンペーンやイベント景品として活用した。

③地球温暖化等の環境問題に関心が高いと考えられる、ファミリー層、主婦層を主なターゲットとし、特別ブースを設置し、来場した方々を対象に廃油キャンドルづくり、米袋バッグづくり等のワークショップを開催。合わせて地球温暖化防止に関する情報を展示し普及啓発を行った。

○実績 (目標)

- ・地球温暖化防止に関するイベント（2回）の来場者数：5,390人（8,000人以上）
- ・ホームページのページビュー数：11,848PV（50,000PV）

令和2年度 事業報告書

事業名	地球温暖化対策活動普及啓発事業	新規・継続区分	継続
事項名		開始年度	平成30年度
担当部署	林業振興・環境部 新エネルギー推進課	終了年度	令和9年度

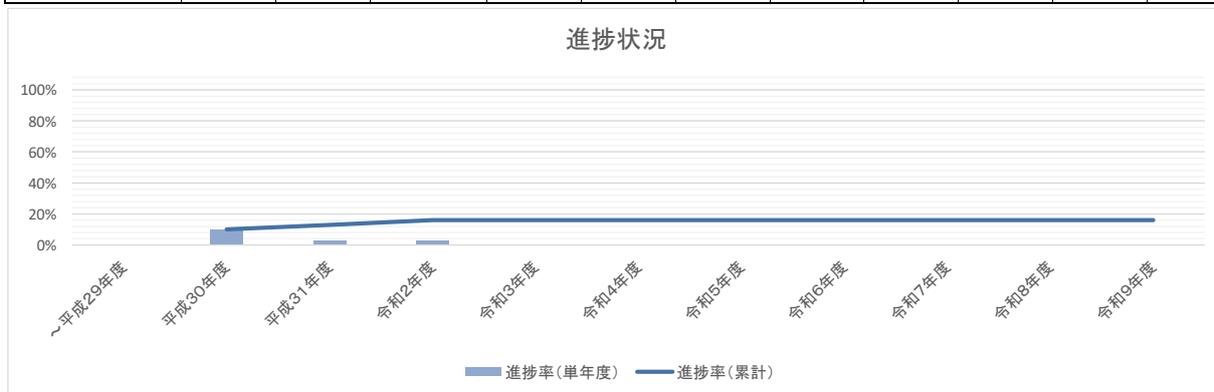
5. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備考
報償費	18,000		18,000	事業者の決定に係る経費 (プロポーザル方式)
旅費	0		0	
印刷製本費	0		0	
使用料及び賃借料	0		0	
委託費	7,040,000		7,040,000	イベントの実施、広報 (WEB、テレビ)
負担金	0		0	
合計	7,058,000	0	7,058,000	(単位:円)

年度 (単位:千円)	～平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費 (単年度)		6,425	8,617	7,058							
事業費 (累計)		6,425	15,042	22,100	22,100	22,100	22,100	22,100	22,100	22,100	22,100

6. 進捗状況等

年度	～平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率 (単年度)		10%	3%	3%							
進捗率 (累計)		10%	13%	16%	16%	16%	16%	16%	16%	16%	16%



令和2年度 事業報告書

事業名	高知県環境活動支援センター事業	新規・継続区分	継続
事項名		開始年度	平成19年度
担当部署	林業振興・環境部 環境共生課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標(値)

<p>目的</p> <p>県民の環境活動や環境学習を推進するため、環境情報の発信や環境学習講師の派遣、環境イベントの開催、生物多様性の保全の普及活動などの事業を高知県環境活動支援センターが実施することにより、県民一人ひとりの環境への関心を高めて環境にやさしいライフスタイルの輪を広げ、地球温暖化対策が進んだ低炭素社会等の構築を目指す。</p> <p>目標(値)</p> <p>①ホームページやメルマガでの情報発信：毎月1回以上 ②講師の派遣：年間受講者数2,000人以上 ③環境絵日記事業：応募作品数4,000作品以上 ④こどもエコクラブ事業：年1回以上の交流会の開催 ⑤環境イベントの開催：年1回以上300人以上の参加</p>
--

2. 概要

<p>概要</p> <p>環境活動支援センターの運営について委託する。</p> <p>委託先</p> <p>特定非営利活動法人環境の杜こうち</p>
--

3. 根拠法令等

--

4. 実施内容等

<p>①情報発信(メールマガジン配信：毎週火曜日、メールマガジン登録者数：1,074名)</p> <p>ホームページやメールマガジンで環境イベントの開催情報や環境活動に対する助成金情報等の配信し、県民が環境活動に参加するきっかけづくりや県内で環境活動を行う個人・団体への支援を行った。</p> <p>②講師の派遣(環境学習受講者数：1,777人)</p> <p>学校等からの環境学習に関する相談に対し、適切な環境学習講師の紹介を行った。また、学校で環境学習を積極的に取り組んでもらうため、環境学習プログラムを作成・配布を行った。</p> <p>③環境絵日記事業(参加小学校数：71校 応募作品数：3,305作品)</p> <p>県内の小学生を対象に、子どもたちが夏休みに環境について考え、行動し、その経験を絵日記に表現することで、温暖化等の環境への意識や理解を育むことを目的とした環境絵日記コンテストを実施。また、優秀賞作品は環境イベントで展示する等、環境保全の普及啓発につながった。</p> <p>④こどもエコクラブ事業(登録クラブ数：14クラブ)</p> <p>新型コロナウイルスの影響で、夏までに予定されていた活動はすべて中止となった。秋から活動を始めたクラブでも感染予防対策を取りながらの活動は制限が多く、参加を控えるメンバーが多かった。</p> <p>⑤環境イベントの開催 テーマ：「深海のふしぎな生きものと海洋プラスチック汚染」(会場参加者数：58人、インターネット配信視聴回数539回)</p> <p>生物多様性の価値と保全の重要性を伝えるとともに、地球規模での汚染が懸念される海洋プラスチックごみ問題について考えるシンポジウムを3月に開催した。新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、会場参加者は収容人数の半分以下の60人とし、併せてライブ配信及び録画配信を行った。</p>
--

令和2年度 事業報告書

事業名	高知県環境活動支援センター事業	新規・継続区分	継続
事項名		開始年度	平成19年度
担当部署	林業振興・環境部 環境共生課	終了年度	令和9年度

5. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備考
職員旅費	0			
講師旅費	0			
印刷製本費	0			
借料	0			
委託費	17,264,699	13,063,410	4,201,289	講師派遣謝金、イベント開催費、消耗品費普及啓発キット作成費、通信運搬費 ※運用益 177,230円は一般財源に繰入
負担金	0			
合計	17,264,699	13,063,410	4,201,289	(単位：円)

年度 (単位:千円)	~平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費 (単年度)		15,951	16,406	17,265							
事業費 (累計)	196,467	212,418	228,824	246,089	246,089	246,089	246,089	246,089	246,089	246,089	246,089

6. 進捗状況等

年度	~平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率 (単年度)		5%	6%	3%							
進捗率 (累計)	53%	58%	64%	67%	67%	67%	67%	67%	67%	67%	67%

